

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > 感染症届け（個票） FHIR 記述仕様書 案

 感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

1. 感染症届け（個票） FHIR 記述仕様書 案

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/elInfectionReport/ImplementationGuide/elInfectionReport
Version	0.1.1
Name	elInfectionReportImplementationGuide
Title	感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書
Status	Draft (2023-05-31)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

改訂Ver. 0.9 (2023.5.31)

感染症届出様式 HL7FHIR記述仕様書 案

1. 本仕様書の位置づけ

この仕様書は、HL7FHIR（以下、単に「FHIR」という）に準拠した感染症届出様式と届出の記述仕様を記述した文書であり、令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）「次世代の医療情報の標準規格への改定等に関する研究（21IA2014）」（研究代表者：東京大学 大江和彦）により実施された。

また、本仕様書の作成にあたって、ベースとした仕様には、FHIRR4に修正を加えたVer.4.0.1(Oct-30,2019)のQuestionnaireリソースとQuestionnaireResponseリソースを採用している。

2. 参照する仕様等

本仕様書は、以下の仕様等を参照して作成されている。HL7FHIRR4Ver.4.0.1[<http://hl7.org/fhir/index.html>] 本仕様書ではFHIR基底仕様という。

3. 文書データの表現形式

3.1. ファイル形式

ファイル形式は、JSON形式（JavaScriptObjectNotation：RFC8259、IETFSTD90、ECMA-4042ndedition）とする。ファイル名を有するファイルを作成する場合には、特に送受信施設間で別の取り決めがない限り、.jsonの拡張子を末尾に付与するものとする。###文字集合 文字集合はUnicode文字セットとする。これはISO/IEC10646：2017（JIS X0221国際符号化文字集合）と同一である。###符号化形式 文字符号化形式は、UTF-8（ISO/IEC10646 UCSTransformationFormat8）とする。ネットワーク上で直接データを送受信することを想定し、バイト順マーク（BOM：byteordermark：UTF-8では0xEF0xBB0xBF）を先頭に付与しないものとする。

4. 感染症届出様式の全体構造

4.1. 届出様式

届出様式は、Questionnaireリソースのインスタンスファイルとして記述される。

4.2. 届出票

QuestionnaireResponseリソースのインスタンスファイルとして記述される。

5. 届出様式 FHIRプロファイルの生成

- 届出様式 FHIRプロファイルは、以下の手順で作成される。
- 1) エクセルシートに規定の方法で、既存の届出様式の構造を記述する。これをタブ区切りのテキストデータとして保存する。
- 2) 開発されたpythonプログラムにより、このタブ区切りテキストデータを読み込み、届出様式は、Questionnaireリソースのインスタンスファイル、およびQuestionnaireResponseのプロファイルのFSH言語[<https://build.fhir.org/ig/HL7/fhir-shorthand/>]によるファイルに自動変換される。
- 3) FSHファイルは、FHIRにより提供されている sushi コマンド[<https://github.com/FHIR/sushi>]を実行することにより、json形式のFHIRリソースファイルに自動変換される。
- 4) 同様の方法でサンプル報告書のjsonファイルを作成する。
- 5) サンプル報告書のjsonファイルは、FHIRにより提供されているValidatorにより、3) で作成されたFHIRリソースファイルをプロファイルとしてValidateできる。

6. 届出様式作成のための仕様

6.1. 1) エクセルシートによる定義の作成

エクセル定義表の作成方法は以下のページで説明する。

- [エクセル定義表の作成方法 \(definitionSepcExcel.html\)](#)

6.1.1 定義ファイルの例

- エクセルシート定義の作成例
 - 腸管出血性大腸菌感染症 発生届[<https://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/defExcel/EHEC.tsv>]
 - 急性脳炎 発生届[<https://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/defExcel/IAE.tsv>]

6.1.2 作業の手順

6.1.2.1 以降の変換プログラムの実行環境の準備

- FHIRにより提供されている sushi コマンド[<https://github.com/FHIR/sushi>]が実行できるようにインストールを行う。Webで検索すればm日本語での解説ページなども存在するので参照のこと。Windows、MacOSXともに使用可能。

先頭の\$はOSのターミナルソフト等(Windowsではコマンドプロンプトなど)のプロンプト文字なので入力しない。
sushi コマンドをインストールを終えたあとの最初の作業の履歴例を以下に示す(プロジェクトの初期化)。
myHome/work のフォルダ上での作業と仮定する。

```
$ sushi . -i
```

```
| This interactive tool will use your answers to create a |  
| working SUSHI project configured with your project's |  
| basic information. |
```

```
Name (Default: ExampleIG): infectionReport
```

```
Id (Default: fhir.example): infectionReportWork
```

```
Canonical (Default: http://example.org): http://infectionReportWork
```

```
Status (Default: draft):
```

```
Version (Default: 0.1.0):
```

```
Publisher Name (Default: Example Publisher): myName
```

```
Publisher Url (Default: http://example.org/example-publisher): http://myName
```

```
Initialize SUSHI project in myHome/work/infectionReport? [y/n]: y
```

```
Downloading publisher scripts from https://github.com/HL7/ig-publisher-scripts
```

```
(node:34671) Warning: Accessing non-existent property 'INVALID_ALT_NUMBER' of module exports inside circular dependency  
(Use `node --trace-warnings ...` to show where the warning was created)
```

```
(node:34671) Warning: Accessing non-existent property 'INVALID_ALT_NUMBER' of module exports inside circular dependency
```

```
| Project initialized at: ./infectionReport |  
|-----|  
| Now try this: |  
| | |  
| > cd infectionReport |  
| > sushi . |  
| | |  
| For guidance on project structure and configuration see |  
| the SUSHI documentation: https://fshschool.org/docs/sushi |
```

上記の一連の作業を終えると、次のような構成でフォルダ、設定ファイルが myHome/work の下に出来上がっている。

```
infectionReport/  
├─ _genonce.bat  
├─ _genonce.sh  
├─ _updatePublisher.bat  
├─ _updatePublisher.sh  
├─ ig.ini  
├─ input  
│ └─ fsh  
│   └─ patient.fsh  
├─ ignoreWarnings.txt  
├─ pagecontent  
│   └─ index.md  
└─ sushi-config.yaml
```

- sushiコマンドが正常に実行できることを確認する

```
$ sushi .
:
```

最後の行に下記の表示が枠内に表示されれば問題ない。

```
| ランダムメッセージ | 0 Errors | 0 Warnings |
```

- python version3 を実行できるようにインストールを行う。

6.1.2.1 感染症届出様式FHIR仕様の共通プロファイルをダウンロード

- 提供される感染症届出様式FHIR仕様の共通プロファイル一式をダウンロードして、infectionReport/input/fsh/フォルダ内に格納する 注意：現時点では腸管出血性大腸菌感染症、急性脳症の2つ用の一式なので、他の感染症届出定義を作成しても不足するCodeSystemとValueSetがあるため動作しない。

6.1.2.2 届出様式をFSH言語でのFHIR仕様データに変換

以下の例で前提とする環境

- python version3の起動は、python で実行できる環境
- 変換プログラム：convertDef2IRQuestionnaireFish.py が infectionReport/pythonScriptフォルダにある。
- 定義ファイル：腸管出血性大腸菌感染症のEHEC.tsvがsheetFormatフォルダにある。
- 出力場所：infectionReport/input/fshフォルダに変換結果を出力する（このフォルダは上記までの作業で作成されているはず）
- 作業にあたって、まずinfectionReportフォルダに移動

■ 腸管出血性大腸菌感染症の届出様式のFHIR のQuestionnaireリソースに変換する。

プログラム名：convertDef2IRQuestionnaireFish.py

入力定義ファイル：EHEC.tsv

FSH出力ファイル：Q_EHEC_eInfectionReportTemplate.fsh

FHIR出力ファイル：fsh-generated/resource/Questionnaire-ElInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.json

- 出力ファイル:腸管出血性大腸菌感染症 届出様式[ElInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test] -(参考) 出力ファイル:急性脳炎 届出様式[ElInfectionReport-IAE-Questionnaire-test]
 - FHIR出力ファイル：fsh-generated/resource/Questionnaire-ElInfectionReport-IAE-Questionnaire-test.json)

```
$ python pythonScript/convertDef2IRQuestionnaireFish.py sheetFormat/EHEC.tsv >input/fsh/Q_EHEC_eInfectionReportTemplate.fsh
$ sushi .
```

- 上記の実行により、出力フォルダ（infectionReport/input/fsh）に、Q_EHEC_eInfectionReport.fsh が作成される。このファイルは、腸管出血性大腸菌感染症の届出個票様式をFHIR のQuestionnaireリソースのインスタンスである。あくまで届出様式のFHIRリソースであり、個別症例の届出データではない。

■ 腸管出血性大腸菌感染症の届出個票様式に従った症例届けデータFHIR定義プロファイル QuestionnaireResponseプロファイル (StructureDefinition) に変換する。

プログラム名：convertDef2IRProfileFish.py

入力定義ファイル：EHEC.tsv

出力ファイル：JP_QR_eInfectionReportProfiles_EHEC.fsh

- 出力ファイル:[ElInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test]

```
$ python pythonScript/convertDef2IRProfileFish.py sheetFormat/EHEC.tsv >input/fsh/profiles/JP_QR_eInfectionReportProfiles_EHEC.fsh
$ sushi .
```

6.1.2.3 症例の届出個票FHIR データ（個別症例の届出データ）を生成

<エクセルシートデータからの変換プログラムは作成中>

- 腸管出血性大腸菌感染症の届出個票のFHIR データ（個別症例の届出データ（FHIR形式）のサンプル [EInfectionReport-EHEC-Example-01](#) ([QuestionnaireResponse-EInfectionReport-EHEC-Example-01.html](#)).

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > [EInfectionReport-EHEC-Example-01](#)

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(QuestionnaireResponse-EInfectionReport-EHEC-Example-01.json.html\)](#)

5.26.1 Example QuestionnaireResponse: EInfectionReport-EHEC-Example-01

LinkId (http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table)	Text (http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table)	Definition (http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table)	Answer (http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table)
EInfectionReport-EHEC-Example-01			http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table Questionnaire:腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection (Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html)
group_Header	届出元情報		
i0_1	報告年月日		2023-05-31
i0_2	医師氏名		河野 和男
i0_3	従事する病院・診療所の名称		東京中央病院
i0_4	上記病院・診療所の所在地		東京都港区海岸1-1-1
i0_5	電話番号		03-1234-1234
group_Subject	当該者情報		
i1_1	診断（検査）した者（死体）の類型		腸管出血性大腸菌感染症 診断（検査）した者（死体）の類型コード (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-01) 01: 患者（確定期例）
i1_2	当該者氏名		田中 太郎
i1_3	性別		AdministrativeGender (http://hl7.org/fhir/R4/codesystem-administrative-gender.html#administrative-gender-male) male: Male
i1_4	生年月日		1960-01-02
i1_5	診断時の年齢（0歳は月齢）		63
i1_6	当該者職業		無職
i1_7-1	当該者住所		東京都文京区本郷1-2-3
i1_7-2	当該者住所の電話		03-9999-1234
i1_8-1	当該者所在地		住所に同じ
i1_8-2	当該者所在地の電話		同上
group_Contents	届出内容		
i1_11	症状		質問票の回答のためのYES/NO (CodeSystem-jp-equestionnaire-vesno-cs.html#jp-equestionnaire-vesno-cs-Y) Y: Yes
i1_11_1	症状選択肢		
i1_11_2	その他の症状		
i1_12	診断方法		
i1_12_1	分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における次の1、2いずれかによるベロ毒素の確認（1毒素産生 2 PCR法等による毒素遺伝子）		
i1_12_1_1	1:毒素産生 2:PCR法等による毒素遺伝子		
i1_12_1_2	検体：便・その他（）		
i1_12_1_2_1	検体：便		質問票の回答のためのYES/NO (CodeSystem-jp-equestionnaire-vesno-cs.html#jp-equestionnaire-vesno-cs-Y) Y: Yes
i1_12_1_3	O血清群：O（）・不明		
i1_12_1_3_2	O血清群：不明		質問票の回答のための Unknown（不明） (CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html#jp-equestionnaire-unknown-cs-U) U: Unknown
i1_12_1_4	H血清群：H（）・不明		
i1_12_1_4_1	H血清群：H（）		123陽性
i1_12_1_5	ベロ毒素：VT1VT2・VT1・VT2・VT(型不明)		腸管出血性大腸菌感染症 ベロ毒素タイプコード (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs-VT2) VT2: VT2
i1_12_2	便でのベロ毒素の検出（HUS発症例に限る）		false
i1_12_3	血清でのO抗原凝集抗体又は抗ベロ毒素抗体の検出（HUS発症例に限る）		false
i1_12_4	その他の方法		検査センター委託
i1_12_4_1	検体（）		便
i1_12_4_2	結果（）		陽性
i1_13	初診年月日		2023-04-30
i1_14	診断（検査）年月日		2023-04-30
i1_15	感染したと推定される年月日		2023-04-27
i1_16	発病年月日		2023-04-28
i1_17	死亡年月日		
i1_18	感染原因・感染経路・感染地域		
i1_18_1	感染原因・感染経路（確定・推定）		診断等の事実の確かさ (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html#jp-equestionnaire-likelihood-cs-CONFIRMED) CONFIRMED: 確定
i1_18_1_1	経口感染（飲食物の種類・状況：）		牛乳
i1_18_1_2	接触感染（接触した人・物の種類・状況：）		
i1_18_1_3	動物・蚊・昆虫等からの感染（動物・蚊・昆虫等の種類・状況：）		
i1_18_1_4	その他		

i1_18_2	感染地域（確定・推定）		診断等の事実の確からしさ (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html#jp-equestionnaire-likelihood-cs-CONFIRMED). CONFIRMED: 確定
i1_18_2_1	日本国内（都道府県,市区町村）		
i1_18_2_2	国外（国,詳細地域）		
i1_19	その他感染症の蔓延防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項		特になし

Documentation for this format (<http://hl7.org/fhir/R4/formats.html#table>)

IG © 2022+ Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. Package einfectionReport#0.1.1 based on FHIR 4.0.1. Generated 2023-06-01

Links: [Table of Contents \(toc.html\)](#) | [QA Report \(qa.html\)](#).

```

{
  "resourceType": "QuestionnaireResponse",
  "id": "EInfectionReport-EHEC-Example-01",
  "meta": {
    "profile": [
      "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/StructureDefinition/JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC"
    ]
  },
  "questionnaire": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/mhlw/Questionnaire/JP_Questionnaire_eInfectionReport_EHEC",
  "identifier": {
    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/IdSystem/resourceInstance-identifier",
    "value": "1311234567-20230531-0001"
  },
  "status": "completed",
  "authored": "2023-05-31",
  "item": [
    {
      "linkId": "group_Header",
      "text": "届出元情報",
      "item": [
        {
          "linkId": "i0_1",
          "text": "報告年月日",
          "answer": [
            {
              "valueDate": "2023-05-31"
            }
          ]
        },
        {
          "linkId": "i0_2",
          "text": "医師氏名",
          "answer": [
            {
              "valueString": "河野 和男"
            }
          ]
        },
        {
          "linkId": "i0_3",
          "text": "従事する病院・診療所の名称",
          "answer": [
            {
              "valueString": "東京中央病院"
            }
          ]
        },
        {
          "linkId": "i0_4",
          "text": "上記病院・診療所の所在地",
          "answer": [
            {
              "valueString": "東京都港区海岸1-1-1"
            }
          ]
        }
      ]
    },
    {

```



```

    "linkId": "i0_5",
    "text": "電話番号",
    "answer": [
      {
        "valueString": "03-1234-1234"
      }
    ]
  }
],
},
{
  "linkId": "group_Subject",
  "text": "当該者情報",
  "item": [
    {
      "linkId": "i1_1",
      "text": "診断(検案)した者(死体)の種類",
      "answer": [
        {
          "valueCoding": {
            "code": "01",
            "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS",
            "display": "患者(確定例)"
          }
        }
      ]
    },
    {
      "linkId": "i1_2",
      "text": "当該者氏名",
      "answer": [
        {
          "valueString": "田中 太郎"
        }
      ]
    },
    {
      "linkId": "i1_3",
      "text": "性別",
      "answer": [
        {
          "valueCoding": {
            "code": "male",
            "system": "http://hl7.org/fhir/administrative-gender",
            "display": "Male"
          }
        }
      ]
    },
    {
      "linkId": "i1_4",
      "text": "生年月日",
      "answer": [
        {
          "valueDate": "1960-01-02"
        }
      ]
    }
  ]
}
]

```

```

},
{
  "linkId": "i1_5",
  "text": "診断時の年齢(0歳は月齢)",
  "answer": [
    {
      "valueInteger": 63
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_6",
  "text": "当該者職業",
  "answer": [
    {
      "valueString": "無職"
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_7-1",
  "text": "当該者住所",
  "answer": [
    {
      "valueString": "東京都文京区本郷1-2-3"
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_7-2",
  "text": "当該者住所の電話",
  "answer": [
    {
      "valueString": "03-9999-1234"
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_8-1",
  "text": "当該者所在地",
  "answer": [
    {
      "valueString": "住所に同じ"
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_8-2",
  "text": "当該者所在地の電話",
  "answer": [
    {
      "valueString": "同上"
    }
  ]
}
]
},

```

```

{
  "linkId": "group_Contents",
  "text": "届出内容",
  "item": [
    {
      "linkId": "i1_11",
      "text": "症状",
      "answer": [
        {
          "valueCoding": {
            "code": "Y",
            "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS"
          },
          "item": [
            {
              "linkId": "i1_11_1",
              "text": "症状選択肢",
              "answer": [
                {
                  "valueCoding": {
                    "code": "01",
                    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom"
                  }
                },
                {
                  "valueCoding": {
                    "code": "03",
                    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom"
                  }
                },
                {
                  "valueCoding": {
                    "code": "98",
                    "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom"
                  }
                }
              ]
            },
            {
              "linkId": "i1_11_2",
              "text": "その他の症状",
              "answer": [
                {
                  "valueString": "高熱"
                },
                {
                  "valueString": "頭痛"
                }
              ]
            }
          ]
        }
      ]
    },
    {
      "linkId": "i1_12",
      "text": "診断方法",
    }
  ]
}

```

```

"item": [
  {
    "linkId": "i1_12_1",
    "text": "分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における次の1、2いずれかによるベロ毒素の確認(1毒素産生 2PCR法等による毒素遺伝子)",
    "item": [
      {
        "linkId": "i1_12_1_1",
        "text": "1:毒素産生 2:PCR法等による毒素遺伝子",
        "answer": [
          {
            "valueCoding": {
              "code": "01",
              "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource"
            }
          },
          {
            "valueCoding": {
              "code": "02",
              "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource"
            }
          }
        ]
      }
    ]
  },
  {
    "linkId": "i1_12_1_2",
    "text": "検体:便・その他()",
    "item": [
      {
        "linkId": "i1_12_1_2_1",
        "text": "検体:便",
        "answer": [
          {
            "valueCoding": {
              "code": "Y",
              "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS"
            }
          }
        ]
      }
    ]
  }
],
{
  "linkId": "i1_12_1_3",
  "text": "O血清群:O( )・不明",
  "item": [
    {
      "linkId": "i1_12_1_3_2",
      "text": "O血清群:不明",
      "answer": [
        {
          "valueCoding": {
            "code": "U",
            "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Unknown_CS"
          }
        }
      ]
    }
  ]
}
}

```

```

    ]
  },
  {
    "linkId": "i1_12_1_4",
    "text": "H血清群:H( )・不明",
    "item": [
      {
        "linkId": "i1_12_1_4_1",
        "text": "H血清群:H( )",
        "answer": [
          {
            "valueString": "123陽性"
          }
        ]
      }
    ]
  }
],
{
  "linkId": "i1_12_1_5",
  "text": "ベロ毒素:VT1VT2 ・VT1 ・VT2 ・VT(型不明)",
  "answer": [
    {
      "valueCoding": {
        "code": "VT2",
        "system": "http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_verotox"
      }
    }
  ]
}
]
},
{
  "linkId": "i1_12_2",
  "text": "便でのベロ毒素の検出(HUS 発症例に限る)",
  "answer": [
    {
      "valueBoolean": false
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_12_3",
  "text": "血清でのO抗原凝集抗体又は抗ベロ毒素抗体の検出(HUS発症例に限る)",
  "answer": [
    {
      "valueBoolean": false
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_12_4",
  "text": "その他の方法",
  "answer": [
    {
      "valueString": "検査センター委託",
      "item": [
        {

```

```

        "linkId": "i1_12_4_1",
        "text": "検体()",
        "answer": [
            {
                "valueString": "便"
            }
        ]
    },
    {
        "linkId": "i1_12_4_2",
        "text": "結果()",
        "answer": [
            {
                "valueString": "陽性"
            }
        ]
    }
]
}
]
}
]
},
{
    "linkId": "i1_13",
    "text": "初診年月日",
    "answer": [
        {
            "valueDate": "2023-04-30"
        }
    ]
},
{
    "linkId": "i1_14",
    "text": "診断(検案)年月日",
    "answer": [
        {
            "valueDate": "2023-04-30"
        }
    ]
},
{
    "linkId": "i1_15",
    "text": "感染したと推定される年月日",
    "answer": [
        {
            "valueDate": "2023-04-27"
        }
    ]
},
{
    "linkId": "i1_16",
    "text": "発病年月日",
    "answer": [
        {
            "valueDate": "2023-04-28"
        }
    ]
}

```

```

]
},
{
  "linkId": "i1_17",
  "text": "死亡年月日"
},
{
  "linkId": "i1_18",
  "text": "感染原因・感染経路・感染地域",
  "item": [
    {
      "linkId": "i1_18_1",
      "text": "感染原因・感染経路(確定・推定)",
      "answer": [
        {
          "valueCoding": {
            "code": "CONFIRMED",
            "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS"
          },
          "item": [
            {
              "linkId": "i1_18_1_1",
              "text": "経口感染(飲食物の種類・状況:)",
              "answer": [
                {
                  "valueString": "牛乳"
                }
              ]
            },
            {
              "linkId": "i1_18_1_2",
              "text": "接触感染(接触した人・物の種類・状況:)"
            },
            {
              "linkId": "i1_18_1_3",
              "text": "動物・蚊・昆虫等からの感染(動物・蚊・昆虫等の種類・状況:)"
            },
            {
              "linkId": "i1_18_1_4",
              "text": "その他"
            }
          ]
        }
      ]
    }
  ]
},
{
  "linkId": "i1_18_2",
  "text": "感染地域(確定・推定)",
  "answer": [
    {
      "valueCoding": {
        "code": "CONFIRMED",
        "system": "http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS"
      },
      "item": [
        {
          "linkId": "i1_18_2_1",

```

```

      "text": "日本国内(都道府県,市区町村)",
      "answer": [
        {
          "valueString": "東京都"
        },
        {
          "valueString": "港区"
        }
      ]
    },
    {
      "linkId": "i1_18_2_2",
      "text": "国外(国,詳細地域)"
    }
  ]
}
]
}
]
},
{
  "linkId": "i1_19",
  "text": "その他感染症の蔓延防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項",
  "answer": [
    {
      "valueString": "特になし"
    }
  ]
}
]
}
]
}
}
}

```

6.1.2.4 症例の届出個票FHIR データのバリデーション

作成された個票データはFHIRのバリデーションソフト(Javaプログラム validator_cli.jar)により検証できる。

```

$ java -jar validator_cli.jar fsh-generated/resources/QuestionnaireResponse-EInfectionReport-EHEC-Example-01.json -i
:
:
Done. Times: Loading: 00:10.977, validation: 00:00.734. Memory = 321Mb
Success: 0 errors, 0 warnings, 1 notes
Information: All OK
$

```

7.仕様・プログラム策定

・ 東京大学 大江和彦

[→top^ \(index.html\)](#)



[Table of Contents \(toc.html\)](#) > **Artifacts Summary**

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

5 Artifacts Summary

このページには、この実装ガイドの一部として定義されているFHIRアーティファクト（FHIR生成物）のリストが記載されています。

5.0.1 Structures: Resource Profiles

これらは、この実装ガイドに準拠するシステムでの、FHIRリソースに対する制約を定義します。

JP_Questionnaire (StructureDefinition-JP-Questionnaire.html)	JP_Questionnaire Derived Profile from Questionnaire
JP_QuestionnaireResponse (StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse.html)	JP_QuestionnaireResponse Derived Profile from QuestionnaireResponse
JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_Common (StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport0-Common.html)	Derived Profile from JP-Core
JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_EHEC_test (StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport-EHEC.html)	別紙様式3-3 腸管出血性大腸菌感染症 発生届 プロファイル
JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_IAE_test (StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport-IAE.html)	別紙様式5-5急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）感染症 発生届 プロファイル
JP_Questionnaire_einfectionReport_Common (StructureDefinition-JP-Questionnaire-einfectionReport-Common.html)	Derived Profile from JP-Core

5.0.2 Terminology: Value Sets

これらは、この実装ガイドに準拠するシステムでの、値セット（ValueSet）を定義します。

腸管出血性大腸菌感染症 ベロ毒素 ValueSet (ValueSet-jp-einfectionreport-ehc-verotoxintype-vs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 ベロ毒素 ValueSet
腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における①毒素産生②PCR法等による毒素遺伝子 (ValueSet-jp-einfectionreport-ehc-dxsource-vs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における①毒素産生②PCR法等による毒素遺伝子
腸管出血性大腸菌感染症 診断（検案）した者（死体）の類型 (ValueSet-jp-einfectionreport-ehc-subjectclassEHEC-vs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 診断（検案）した者（死体）の類型

急性脳炎 診断（検案）した者（死体）の類型 (ValueSet-jp-einfectionreport-ehc-subjectclassiae-vs.html)	急性脳炎 診断（検案）した者（死体）の類型
腸管出血性大腸菌感染症 症状コード ValueSet (ValueSet-jp-einfectionreport-ehc-symptom-vs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 症状コード ValueSet
急性脳炎 診断方法 (ValueSet-jp-einfectionreport-iae-dxsource-vs.html)	急性脳炎 診断方法 1: 38度以上の高熱、2:何らかの中枢神経症状、3:先行感染症状
急性脳炎 症状コード ValueSet (ValueSet-jp-einfectionreport-iae-symptom-vs.html)	急性脳炎 症状コード ValueSet
診断等の診断事実の確からしさ ValueSet (ValueSet-jp-equestionnaire-likelihood-vs.html)	診断等の事実の確からしさ ValueSet
質問票の回答のための Unknown (不明) (ValueSet-jp-equestionnaire-unknown-vs.html)	質問票の回答のためのUnknown ValueSet
質問票の回答のための YES/NO ValueSet (ValueSet-jp-equestionnaire-yesno-vs.html)	質問票の回答のためのYES/NO ValueSet

5.0.3 Terminology: Code Systems

これらは、この実装ガイドに準拠するシステムでの、新しいコードシステム（CodeSystem）を定義します。

腸管出血性大腸菌感染症 ペロ毒素タイプコード (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehc-verotoxintype-cs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 ペロ毒素タイプコード
腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehc-dxsource-cs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子
腸管出血性大腸菌感染症 診断（検案）した者（死体）の類型コード (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehc-subjectClass-cs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 診断（検案）した者（死体）の類型コード

腸管出血性大腸菌感染症 症状コード (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html)	腸管出血性大腸菌感染症 症状コード
急性脳炎 診断方法 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html)	急性脳炎 診断方法 1: 38度以上の高熱、2:何らかの中中枢神経症状、3:先行感染症状
急性脳炎 症状コード (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html)	急性脳炎 症状コード
診断等の事実の確からしさ (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html)	診断等の事実の確からしさ
質問票の回答のための Unknown (不明) (CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html)	質問票の回答のための Unknown (不明)
質問票の回答のための YES/NO (CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html)	質問票の回答のための YES/NO

5.0.4 Example: Example Instances

これらは、この実装ガイドに準拠するシステムによって生成および消費されるデータがどのように見えるかを示すインスタンスの例です。

EInfectionReport-EHEC-Example-01 (QuestionnaireResponse-EInfectionReport-EHEC-Example-01.html)	腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection
EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test (Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html)	別紙様式 3 - 3 腸管出血性大腸菌感染症 発生届
EInfectionReport-IAE-Questionnaire-test (Questionnaire-EInfectionReport-IAE-Questionnaire-test.html)	別紙様式5-5急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）感染症 発生届

IG © 2022+ Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo [🌐](#). Package einfectionReport#0.1.1 based on [FHIR 4.0.1](#) [🌐](#). Generated 2023-06-01

Links: [Table of Contents \(toc.html\)](#) | [QA Report \(qa.html\)](#).

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > 急性脳炎 診断方法

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-iae-dxsource-vs.json.html\)](#)

5.12.1 ValueSet: 急性脳炎 診断方法

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/JP_eInfectionReport_IAE_dxsource_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_IAE_dxsource_VS
Title	急性脳炎 診断方法
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

急性脳炎 診断方法 1: 38度以上の高熱、2:何らかの中樞神経症状、3:先行感染症状

References

- [JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport-IAE.html\)](#).
- [急性脳炎 発牛届 acute encephalitis \(Questionnaire-EinfectionReport-IAE-Questionnaire-test.html\)](#)

5.12.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in [http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_dxsource_CS \(CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_dxsource_CS (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html))

5.12.1.2 Expansion

This value set contains 3 concepts

Expansion based on [急性脳炎 診断方法 v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html\)](#)

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html#jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_IAE_dxsource_CS	38度以上の高熱
02 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html#jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs-02)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_IAE_dxsource_CS	何らかの中樞神経症状
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs.html#jp-einfectionreport-iae-dxsource-cs-03)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_IAE_dxsource_CS	先行感染症状

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2022+ Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo . Package einfectionReport#0.1.1 based on [FHIR 4.0.1](#) . Generated 2023-06-01

Links: [Table of Contents \(toc.html\)](#) | [QA Report \(qa.html\)](#)

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > 急性脳炎 診断 (検案) した者 (死体) の類型

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-ehec-subjectclassiae-vs.json.html\)](#)

5.10.1 ValueSet: 急性脳炎 診断 (検案) した者 (死体) の類型

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/subjectClassIAE_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_EHEC_subjectClassIAE_VS
Title	急性脳炎 診断 (検案) した者 (死体) の類型
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示 · 改変禁止

急性脳炎 診断 (検案) した者 (死体) の類型

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-IAE.html\)](#)
- [急性脳炎 発牛届 acute encephalitis \(Questionnaire-EInfectionReport-IAE-Questionnaire-test.html\)](#)

5.10.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in [http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS_\(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS_(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html))

Code	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-01)	患者 (確定例)
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-03)	感染症死亡者の死体

5.10.1.2 Expansion

This value set contains 2 concepts

Expansion based on [腸管出血性大腸菌感染症 診断 \(検案\) した者 \(死体\) の類型コード v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html\)](#)

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	患者 (確定例)
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-03)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	感染症死亡者の死体

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)
[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-iae-symptom-vs.json.html\)](#)

5.13.1 ValueSet: 急性脳炎 症状コード ValueSet

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_IAE_symptom_VS
Title	急性脳炎 症状コード ValueSet
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

急性脳炎 症状コード ValueSet

References

- [JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport-IAE.html\)](#).
- [急性脳炎 発牛届 acute encephalitis \(Questionnaire-EinfectionReport-IAE-Questionnaire-test.html\)](#)

5.13.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS ([CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html](#))

5.13.1.2 Expansion

This value set contains 8 concepts

 Expansion based on [急性脳炎 症状コード v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html\)](#)

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	発熱
02 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-02)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	頭痛
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-03)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	嘔吐
04 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-04)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	項部硬直
05 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-05)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	痙攣
06 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-06)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	意識障害
07 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-07)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	髄液細胞数の増加
98 (CodeSystem-jp-einfectionreport-iae-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-iae-symptom-cs-98)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_IAE_symptom_CS	その他

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-vs.json.html\)](#)

5.7.1 ValueSet: 腸管出血性大腸菌感染症 ヘロ毒素 ValueSet

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/JP_eInfectionReport_EHEC_verotoxintype_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_EHEC_VerotoxinType_VS
Title	腸管出血性大腸菌感染症 ヘロ毒素 ValueSet
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示 · 改変禁止

腸管出血性大腸菌感染症 ヘロ毒素 ValueSet

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.7.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in [http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS \(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html))

5.7.1.2 Expansion

This value set contains 4 concepts

Expansion based on [腸管出血性大腸菌感染症 ヘロ毒素タイプコード v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html\)](#)

Code	System	Display
VT1VT2 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs-VT1VT2)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS	VT1VT2
VT1 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs-VT1)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS	VT1
VT2 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs-VT2)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS	VT2
VYUNK (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-verotoxintype-cs-VYUNK)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_einfectionReport_EHEC_verotoxintype_CS	VT型不明

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#)

> [腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子](#)

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-vs.json.html\)](#)

5.8.1 ValueSet: 腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_EHEC_dxsource_VS
Title	腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.8.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource_CS ([CodeSystem-jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs.html](#))

5.8.1.2 Expansion

This value set contains 2 concepts

Expansion based on [腸管出血性大腸菌感染症 分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌における ①毒素産生 ②PCR法等による毒素遺伝子 v0.1.1 \(CodeSystem\)](#) ([CodeSystem-jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs.html](#))

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs.html#jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource_CS	毒素産生
02 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs.html#jp-einfectionreport-ehhec-dxsource-cs-02)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_dxsource_CS	PCR法等による毒素遺伝子

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

Narrative Content JSON (ValueSet-jp-einfectionreport-ehec-symptom-vs.json.html)

5.1.1.1 ValueSet: 腸管出血性大腸菌感染症 症状コード ValueSet

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_EHEC_symptom_VS
Title	腸管出血性大腸菌感染症 症状コード ValueSet
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

腸管出血性大腸菌感染症 症状コード ValueSet

References

- JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test (StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html)
- 腸管出血性大腸菌感染症 発牛届 Enterohemorrhagic E. coli infection (Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html)

5.1.1.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html)

5.1.1.1.2 Expansion

This value set contains 11 concepts

Expansion based on [腸管出血性大腸菌感染症 症状コード v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html\)](#)

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	腹痛
02 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-02)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	水溶性下痢
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-03)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	血便
04 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-04)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	嘔吐
05 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-05)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	発熱溶結性貧血
06 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-06)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	急性腎不全
07 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-07)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	溶血性尿毒症症候群
08 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-08)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	痙攣
09 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-09)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	昏睡
10 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-10)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	脳症
98 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-symptom-cs-98)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/JP_eInfectionReport_EHEC_symptom_CS	その他

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > [腸管出血性大腸菌感染症 診断 \(検案\) した者 \(死体\) の類型](#)

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-einfectionreport-ehec-subjectclassEHEC-vs.json.html\)](#)

5.9.1 ValueSet: 腸管出血性大腸菌感染症 診断 (検案) した者 (死体) の類型

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/ValueSet/subjectClassEHEC_VS
Version	0.1.1
Name	JP_einfectionReport_EHEC_subjectClassEHEC_VS
Title	腸管出血性大腸菌感染症 診断 (検案) した者 (死体) の類型
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示 · 改変禁止

腸管出血性大腸菌感染症 診断 (検案) した者 (死体) の類型

References

- [JP_QuestionnaireResponse_einfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-einfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発牛届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EinfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.9.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS ([CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html](#))

5.9.1.2 Expansion

This value set contains 4 concepts

Expansion based on [腸管出血性大腸菌感染症 診断 \(検案\) した者 \(死体\) の類型コード v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html\)](#)

Code	System	Display
01 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-01)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	患者 (確定例)
02 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-02)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	無症状病原体保有者
03 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-03)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	感染症死亡者の死体
04 (CodeSystem-jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs.html#jp-einfectionreport-ehec-subjectClass-cs-04)	http://jpfhir.jp/fhir/eInfectionReport/CodeSystem/subjectClass_CS	感染症死亡疑い者の死体

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)
[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-equestionnaire-likelihood-vs.json.html\)](#)

5.14.1 ValueSet: 診断等の診断事実の確からしさ ValueSet

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/core/ValueSet/JP_eQuestionnaire_Likelihood_VS
Version	0.1.1
Name	JP_eQuestionnaire_Likelihood_VS
Title	診断等の診断事実の確からしさ ValueSet
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

診断等の事実の確からしさ ValueSet

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-IAE.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発牛届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.14.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in [http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS \(CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html))

5.14.1.2 Expansion

This value set contains 2 concepts

 Expansion based on [診断等の事実の確からしさ v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html\)](#)

Code	System	Display
CONFIRMED (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html#jp-equestionnaire-likelihood-cs-CONFIRMED)	http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS	確定
ESTIMATED (CodeSystem-jp-equestionnaire-likelihood-cs.html#jp-equestionnaire-likelihood-cs-ESTIMATED)	http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Likelihood_CS	推定

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > 質問票の回答のための Unknown (不明)

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) | [JSON \(ValueSet-jp-equestionnaire-unknown-vs.json.html\)](#)

5.15.1 ValueSet: 質問票の回答のための Unknown (不明)

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/core/ValueSet/JP_eQuestionnaire_Unknown_VS
Version	0.1.1
Name	JP_eQuestionnaire_Unknown_VS
Title	質問票の回答のための Unknown (不明)
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

質問票の回答のためのUnknown ValueSet

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-IAE.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.15.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in [http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Unknown_CS \(CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Unknown_CS (CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html))

5.15.1.2 Expansion

This value set contains 1 concepts

Expansion based on [質問票の回答のための Unknown \(不明\) v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html\)](#)

Code	System	Display
U (CodeSystem-jp-equestionnaire-unknown-cs.html#jp-equestionnaire-unknown-cs-U)	http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_Unknown_CS	Unknown

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2022+ [Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo](#). Package eInfectionReport#0.1.1 based on [FHIR 4.0.1](#). Generated 2023-06-01

Links: [Table of Contents \(toc.html\)](#) | [QA Report \(qa.html\)](#)

[Table of Contents \(toc.html\)](#) > [Artifacts Summary \(artifacts.html\)](#) > 質問票の回答のためのYES/NO ValueSet

感染症届出様式とそれに基づく届出書 FHIR仕様書 - Local Development build (v0.1.1). See the [Directory of published versions](#)

[Narrative Content](#) [JSON \(ValueSet-jp-equestionnaire-yesno-vs.json.html\)](#)

5.16.1 ValueSet: 質問票の回答のためのYES/NO ValueSet

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/core/ValueSet/JP_eQuestionnaire_YesNo_VS
Version	0.1.1
Name	JP_eQuestionnaire_YesNo_VS
Title	質問票の回答のためのYES/NO ValueSet
Status	Active (2023-06-01)
Copyright	Copyright, 大江和彦@東京大学, Kazuhiko Ohe@The University of Tokyo. CC(Creative Commons license) BY-ND CC表示・改変禁止

質問票の回答のためのYES/NO ValueSet

References

- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_EHEC_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-EHEC.html\)](#)
- [JP_QuestionnaireResponse_eInfectionReport_IAE_test \(StructureDefinition-JP-QuestionnaireResponse-eInfectionReport-IAE.html\)](#)
- [腸管出血性大腸菌感染症 発生届 Enterohemorrhagic E. coli infection \(Questionnaire-EInfectionReport-EHEC-Questionnaire-test.html\)](#)

5.16.1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in [http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS_\(CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html\)](http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS_(CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html))

5.16.1.2 Expansion

This value set contains 2 concepts

Expansion based on [質問票の回答のためのYES/NO v0.1.1 \(CodeSystem\) \(CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html\)](#)

Code	System	Display
Y (CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html#jp-equestionnaire-yesno-cs-Y)	http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS	Yes
N (CodeSystem-jp-equestionnaire-yesno-cs.html#jp-equestionnaire-yesno-cs-N)	http://jpfhir.jp/fhir/core/CodeSystem/JP_eQuestionnaire_YesNo_CS	No

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding (http://hl7.org/fhir/R4/datatypes.html#Coding)). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code